

今年驛の當り

平驛は全黒字

旅客貨物のはん濫で

新年早々赤字解消

平驛去月中の乗降客は乗者が四萬八千五十一名降者は四萬五千六百八十四名では旅客賃銀は二萬五千二百九十二圓七十四錢で昨年同期に比較すると乗者が四百三十一名降者が二千七百十三名を増加し賃銀も四千四十七圓九十六錢の黒字だまた貨物取扱数は發送八千四百二十七噸到着が一萬七千六百三十七噸賃銀が九千九百四十四圓八十二錢と發送噸數は前年より二千四百六噸到着が五萬一千五百三十九

占領されて容易に雪解けせぬので使用困難に陥り營業者は弱り切つてゐるがこの被害は相當甚大と見られておる

第一小學校講堂で開催、豫決算承認の件、總會開催の件其他に付打合を行ふと

聯合青年 石城郡 評議員會 聯合青年會の第二部評議員會は來る十三日午前十時から平

正体見たり枯尾花

昨日の地鳴判る

原因は淺間山の爆發

さしも荒れ狂つた白魔の亂舞も静まりのどかな春の陽をボカ／＼と受けた昨日午後一時十五分頃の平町へ突如遠雷の様な二回の爆音と同時に物凄じ地鳴が襲來したので自然の凶變に怖え

大爆音と判り自然の驚異を今更の様に見まもつた

舞も静まりのどかな春の陽をボカ／＼と受けた昨日午後一時十五分頃の平町へ突如遠雷の様な二回の爆音と同時に物凄じ地鳴が襲來したので自然の凶變に怖え

小學校に父兄を慰安する爲十二日兒童の學藝會を催す亦玉川小學校は十四日同様催すことになつた

農家を潤ほす

蒟蒻栽培に注目

副業として最有望

本郡山間部を主とする蒟蒻栽培は東白河、石川二郡と共に最近躍進を續け本縣の主要産物として見とめられて來つゝあり三郡を一体として十年度生産は生で二百十七萬七千二百九十五斤、切干五十九萬五千六百斤(價格十八萬九千七百圓)であるが切干の中で卅九萬二千九百五十斤は精粉される

鱒煮干場

雪で埋まる

海岸地方御難

未曾有の降雪、製はれた石城海岸地方の小名濱、江名濱、四倉町に唯一のイワシ煮干場である海濱地が雪に

悪路に悩む

敷入と葬送行進

行路難の街頭風景

未曾有の常磐線事故不通過まで暴れぬいた白魔は尚今日に至るも積雪が執拗に市内街路にこびりつき通行人の蹂躪に泥に塗られうらぶれた雪達磨の殘骸をさらけ出して日中ザクザクの泥海は日没と共に凍りつき街角に人目を引く候補者の立看板も足もと注意にとかく顧みられぬ程轉倒行路難の風景を現出してゐるが今日八日は舊正月敷入に羽を伸ばす商店の小僧さんはじめ盛装の田舎娘さん、活動見物は、舊正月で延期した御不幸會葬者の一齋行進等々、常に倍した人足もこの悪路に十二分、惱まされる筈でどこまでも憂鬱な白魔であり當てたのは市内貸切自動車屋さんで豆タクか悪路に車庫に納まつてるを尻目に流線型亂れ飛ぶ飽くなき地上の暴君振りを發揮してゐる

平職業紹介所報告

回人を求める方

- △旅館女中 卅才迄 給料五圓
- △女中 四十才迄 月給五圓
- △女中 四十才迄 給料面談
- △トラック運轉手 三十才迄 月給四十圓外住宅
- △雜役 廿五才迄 月給五圓
- △豆腐賣子 卅才迄 給料七歩合
- △配達 十七才迄 月給四圓
- △飲食店雜役 廿才迄 月給五圓
- △粕入夫 卅才迄 月給十圓
- △小店員 廿才迄 月給五圓
- △漁業雜役 廿五才迄 月給十圓
- △精、店員 廿才迄 月給五圓
- △女工 廿才迄 日給七圓

平町人事

回出生

- △中町一三 木村忠武氏三男和雄さん
- △仲町二七 當時新川町八大金長三郎氏二女和子さん
- △回死 亡
- △一丁目三 白土キワさん(五ツ)
- △南町六〇 鈴木祐孝氏(六三)

肉弾相うつ

大相撲迫る

前人氣沸騰

一行は既に先乗込十餘名、來半土俵其の他、準備に當つて居り今回は各商店の應援も得、觀料低廉なため素晴らしい前人氣が煽つゝあるが、同行は幕の内七割を有する出羽の海部屋の精鋭揃ひ、往半の横綱栃木山常の花が、振りで半町角界ファンに御目見得する筈である

花環行列

青系奉儀の偉觀

町少年團員參列

平町長青沼隆太郎氏母堂ミオ子刀自の葬儀は今日八日午前一時卅分自宅中棺長橋町性源寺で執行されたが折柄の悪路にめげず刀自の生前の業績、感激する各種婦人團體、各學校職員、各町

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

白山に讀める

川崎文庫

回文庫

申込次第規則書送呈

新聞記事を種に

謎の脅迫文

パラダイスに舞ひ込む

毒死青年をめぐる餘話

(既報) 去る三日夜九時半頃平町南町カフェーパラダイス事久保田秀雄方ホールでビールを飲酒中吐瀉死した青年の身元については未だに身元不明であるがこの怪死青年をめぐる身元を判つたことと最近パラダイス方に脅迫文が舞ひ込んだこと平署の探知する處となり嚴重な犯人捜査が開始され居るが脅迫文は「パラダイスに於て失戀自殺の青年身元判明、女に裏切られた悲哀に厭世的逃避行」と題する主題を附した組刷の新聞校正らしく「此の記事が今日の夕刊新聞に出るのだが貴下で

御迷惑なら取消して上げても宜しいが少し金がかかるのです。考へて見て下さい商賈柄迷惑だらうと思ふ」

と青インクでペン書された脅迫文が、かゝれてゐるが、見相當新聞記事に熟練した内容を持つてゐる。かゝる脅迫の方法が至極幼稚なため何れ印刷職工か地元新聞社の職工と思はれる筋を多分に含むてゐるが或は不徳地元記者の仕事とも見られるため唯一の手掛りのペン字筆跡を頼りに捜査され近く犯人は逮捕されるものと思はれる

祖母ミヲ嬢の遺志により平町少年團へ卅圓を寄贈した尚作紙の同氏が各種公益團體に寄贈した金額計五百圓は誤り下六百圓であつた

棄權防止

あの手この手

今度は兒童の手から

平町各學校は十七日の棄權防止強調日に左記事業を行ふことになつた

一、兒童生徒に對し棄權は國家に對し重大なる奉公を盡さざることを所以を講話し是非投票する様家庭に徹底せしむる事

二、縣から配布のビラを兒童、生徒をして家庭に配布する

三、二月廿日投票日との清書を適當の學年に課し家庭の神棚の下等に貼らせる

郡下で現在郵便物無配達區域となつて居る磐崎村宇藤原部落の有権者、爲め公報は十五日頃までに湯本局に發送し有権者が夫々郵便局に出頭して受取る事になつた

違反防止江名濱町の選舉違反防止座談會は七日午後一時同町公民學校で開いた

分會長會議に肅選講演

十日午前、開催既報濱三郡在郷軍人分會長會議は来る十日午前九時より平町で開催されるが當日は黒田社會教育主事補の選舉肅正講演がある

恐怖の炭火

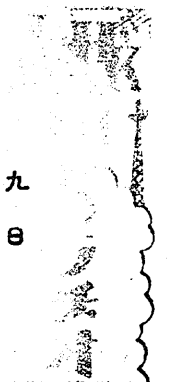
小名てまた中毒死

船から這ひ出て絶命

昨七日早朝小名濱町古港地内海岸に男の變死體あるを通行人が發見すると届け出たので同町警部補派出所員並に草野醫師が檢視の結果右は局町竹町芳資達四郎氏所有逢徳丸乗組員金正植

船から這ひ出て絶命(六)と船番して寒いため炭火で暖を取るうち炭酸ガスが船内に充満苦しくなり船外に出て絶命したものと判明した

青沼家再寄附 平町舊城跡青沼淡夫氏は本日故



天 今晩は雪明日も同様

蝶花樓馬樂

後九〇〇時車解説「フランス内門の更迭その他」

他、佐藤忠雄

九、二〇時報 ニュース

氣象報通 番組報告

明 H の部

前九、〇〇 獨唱、管絃樂

鈴木香保 堀江すえ

リンサランオヤストラ

前、〇、〇〇 眞如堂中繼(京都)

前、〇、〇〇 講演「新井白石先生の業績」野村八郎

一、〇、〇〇 講演「大和魂とドイツ魂」エフ・エム・トラウト(京都)

後、〇、五〇 滿洲より講演「滿洲に於ける軍氣事業に就て」入江將太郎(新京)

後、二、〇〇 ジャズ サク

ライオン・ス・オルケスタ

フロリダ

後、四、五〇 箏曲「千里梅」

佐藤美代勢

後、二、五〇 和洋合奏 江

藤管絃樂團

後、一、五〇 漫才「嬉しい時代」都家福丸香津子

後、二、五〇 浪花節一瀧口入道、林伯鏡

後、六、〇〇 子供、桑原邦夫、山本輝子

後、七、三〇 臺灣、形戲

廣東音樂 許六扶、陳金池他

後、八、二〇 「網館」吉住小桃次

後、八、五〇 ミュージカルドラマ

後、八、五〇 「ヴォルガ」

船曳唄、市川元他、阪放交交樂團

除隊兵の就職斡旋

平地の壯丁に

線の深い若松聯隊第六中隊長渡邊久太尉は兵隊の除隊後の就職、心配するやうじは安心し、軍務に精勵出来ぬと、今から新入兵の除隊

後の就職希望状況を調査し雇主と除隊後も再び採用するとの契約をなすつてゐるが一方初年兵の父兄に對し入營以來軍旗のもとに日夜軍務に精勵し、ある云々の通知を出すなど部下の思ひやり厚く、兵隊さん達は感激してゐる

雪で生活が困る

山間地方民

救濟工事中止で絶望

植田土木事務所管内荷路夫貝泊田人の各村は昨年十月の大風雨に甚大な災害を受けこれが救済のため復舊工事を起し豫算四千圓で年度内に完成を見込んでゐたが四日の猛吹雪で積雪二尺五寸餘に及び着工の見込みなく各部落民の今後は一層生活逼迫するわけで非常に憂慮されてゐる

父兄有志 含嗽場を寄附

第三校含嗽場落成

平第三小學校父兄有志は同校兒童の口腔衛生として去月中より同校内に二間四方の含嗽場を工費百五十圓の豫算で着手し大工、人夫、材料等を持寄つて工事中であつたが明九日竣工するので近く盛大な披露式を挙げ父兄有志を表彰する

平裁判たより

△石城郡小名濱町、古港四二番業家水野清は昨年七月十二日自己の持船第一第二第三好徳丸が室蘭入港の際所屬船名を不詳とし且つ鑑札標示を忘つた爲鑑札標則違反で略式罰金十圓に處された

藤沼醫院

平町。紺屋町

電話五、七番

上田病院

平町 南町

電話二二九番

繞る解凡解の今

(脚上 藤上 藤上)
悟道軒圓玉(作)
丸尾・至陽(書)



四三 癖すらべ

内田万之助は伯父の森九郎右工門の説を聞いてはこれに困つたと思つたが、ニッソリ笑ひ

万「時勢が變つたとは申しながらお留守居役も天下の政事を議するやうにりましたか」

九「さうだ、昔へは大違ひ俺がはじめてこの役をつとめた時は日無に折花揚柳の巷のみ入込み、藝妓の膝を枕にして用談をいたしたものだ、今日はそんなことはない、幸ひ貴様は劍術にも選し又學問もあり、それに今の時勢もよく見て居る、この時勢の留守居役としては適事である、俺もおひおひ年を重ね本年は還暦だそれに血なまぐさい今日とて太平の世に人となつた俺では此役を満足につとめることはむづかしい夫で貴様を養子にいたす、知つての通り家祿は二百石、二万三千石の大名の臣としてはまづ中位に居るものだ家柄とても恥づかしいことはない、どうだ、細家を相續いたすか但し娘が氣に入らぬか、親の口からこのやうなことを申すは異なことであ

るがまづ娘も満足な人間であらう、家中の者はとんたかだぞと申して居る」

万「伯父上は御冗談ばかりおつしやる、何分私のやうな田舎侍にておその殿の御意に入りますまいイエ私の方に異存はございませぬがしかし私には癖がございませぬ、それをおさらひなされははなすまい」



まじり質問されて、九郎右工門は前齒の一本抜けた口を開いてハ、ハ、笑ひ九「とんたかを知らぬかえ驚か鷹ヶ生んだといふことだ、それを壓搾する、とんたかとなる、どうだ、とんたかを女房にするか」

は乳子ばかり、これは唐の聖人のこと日本には關係がない」

だ困難

九「どんな癖がある、盗みをする癖でもあるか、盗癖は宣しくないぞ」

万「そんな物騒な癖はございませぬ、一体私の癖と申しますのはまことに面倒なことで、それは何でございませぬ、甚だ怪しからぬこと

九「ハテな、貴様に癖があると、人間として癖のないものはあるまい、神ではない佛ではないし、人には長所もあれどまたそ欠點もある人間として欠點のないもの

万「左様でございます、私の癖と申しますのは――氣にいらぬことがございませぬと三日も四日も寝て居ります」

九「それは結構癖の内では無事よろしい、氣に入らぬことがあるといつて刀を抜いて暴れるは宜しくないが、布圍を着てゐてゐる

九「それは結構癖の内では無事よろしい、氣に入らぬことがあるといつて刀を抜いて暴れるは宜しくないが、布圍を着てゐてゐる

皆様の足?

尼子タクシーへも豆タクが入りました

御立廻りから立廻へ 迅速簡便 是非御利用を

市内 三〇銭
市外 四割引

流線型セダン
大型貸切バス

宮行―直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします

平町二丁目

尼子自動車商會

電話六四〇番

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井 質店
平四電六〇六番

福島縣平町二丁目

西村屋薬舗

薬師 鈴木堅助
電話三三番
振替(東京六・二九九
仙臺一・二〇一

外科 専門

木村外科醫院
電話三〇九番
平町六丁目橋際

自炊入院の便あり

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませぬか

本會を御利用下さい

直に家政婦派出します

親切 料金は極め低廉で

妊娠婦の御家庭 お留守居番
御病人の付添 年寄やお子さんの付添
炊事や雜用

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二三番)

上原家政婦會

會主産婆 上原通子